

一般国道42号 台風21号による道路決壊について

1. 災害の概要

台風21号及び秋雨前線により、当地域では、これまでに類を見ない記録的な集中豪雨が生じ、海山町地内で盛土法面の変状が生じたため、9月29日9時25分、海山町便の山から尾鷲市中井浦間(L=4.6km)について全面通行止め開始。

この直後、道路決壊が発生。

(1) 降雨状況

連続雨量	876 mm	9月28日17:00 ~ 9月29日21:00
時間最大雨量	131 mm	9月29日7:00 ~ 8:00

観測地点：「尾鷲」気象庁

(2) 発生場所 三重県北牟呂郡海山町便の山地先

(3) 発生経緯

9月29日 午前 9時25分 全面通行止め開始
9月29日 午前 9時30分 谷側の1車線の道路決壊
9月29日 午前 10時00分 2車線(全幅員)の道路決壊

(4) 被害状況

1) 道路決壊 延長：約40 m、崩壊土砂量：約5,000 m³
2) 第三者被害 なし
3) のべ全面通行止め時間 77時間35分(9月29日9時25分～10月2日15時)

2. 復旧の概要

(1) 台風の通過後、天候が回復したため、9月30日午前6時より復旧作業を開始し、10月2日午後3時に仮復旧が完成し、片側交互通行(延長約300m)で通行を開始した。

(2) 今後は、引き続き、早期の2車線確保に向け、全力を尽くす所存。

なお、本復旧については、10月1日に道路防災ドクター(林拙郎：三重大学教授)の診断を受け、現在、本復旧について、検討中。

国道42号 海山町、10月2日午後3時 片側交互通行で交通解放



台風21号による災害通行止め箇所 (三重県 補助国道・地方道)

平成16年10月5日
13:00現在

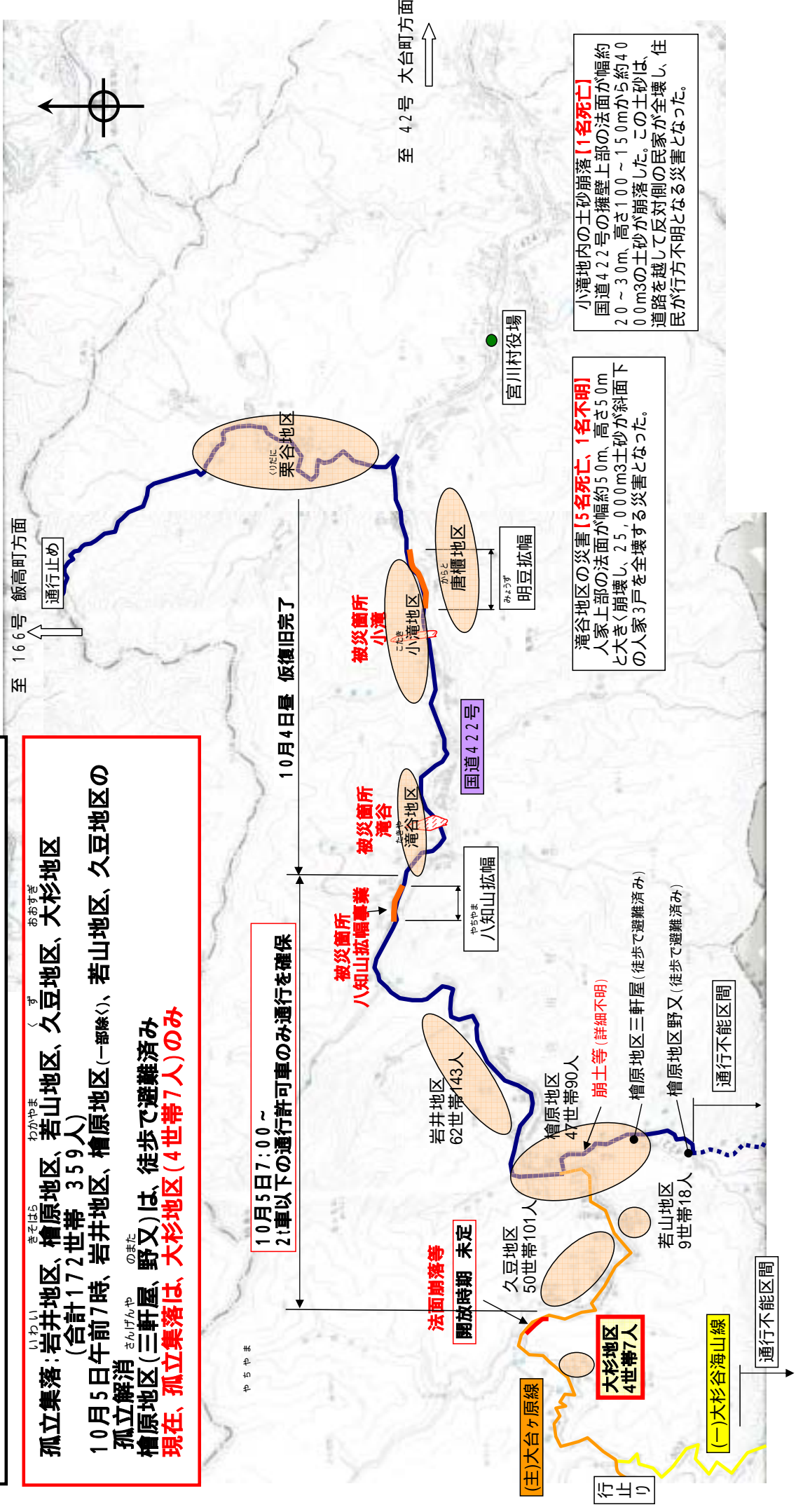
補助国道:被災箇所11ヶ所
(内、現在通行止箇所6ヶ所)
地方道 :被災箇所36ヶ所
(内、現在通行止箇所16ヶ所)



一般国道422号・(主)大台ヶ原線 台風21号の大雨による被災状況(16.9.29)

2004/10/5 13:00現在

孤立集落：岩井地区、檜原地区、若山地区、久豆地区、大杉地区
(合計172世帯 359人)
10月5日午前7時、岩井地区、檜原地区(一部除く)、若山地区、久豆地区の
孤立解消
檜原地区(三軒屋、野又)は、徒歩で避難済み
現在、孤立集落は、大杉地区(4世帯7人)のみ



10月5日7:00~
21車以下の通行許可車のみ通行を確保

10月4日昼 仮復旧完了

小滝地区内の土砂崩落【1名死亡】
国道422号の擁壁上部の法面が幅約20~30m、高さ100~150mから約400m3の土砂が崩落した。この土砂は、道路を越して反対側の民家が全壊し、住民が行方不明となる災害となった。

滝谷地区の災害【5名死亡、1名不明】
人家上部の法面が幅約50m、高さ50mと大きく崩壊し、25,000m3土砂が斜面下の人家3戸を全壊する災害となった。

行 止 り

(主)大台ヶ原線

(一)大杉谷海山線

通行不能区間

通行不能区間

至 42号 大台町方面

至 166号 飯高町方面



宮川村役場

明豆 拡張

国道422号

八知山 拡張

法面崩落等
開放時期 未定

崩土等 (詳細不明)

檜原地区三軒屋 (徒歩で避難済み)

檜原地区野又 (徒歩で避難済み)

若山地区
9世帯18人

檜原地区
47世帯90人

岩井地区
62世帯143人

久豆地区
50世帯101人

大杉地区
4世帯7人

被災箇所
八知山 拡張事業

被災箇所
滝谷

被災箇所
小滝

栗谷地区